

2021 年度実施の TOEFL Primary SPEAKING について

■ 2021/2/17 実施
最高 CEFR: B1+



■ 2021/8/29 実施
最高 CEFR: B1+
スコア上昇 MAX 値: 4 points

対象者の **80.9%** が半年でスピーキング力の UP を達成しました！

みなさんの成長が私たちのモチベーションになります！本当にうれしい！（^^）

○部分をさらに 12 段階に細分化すると右のようになります。

スコア	CEFR
26-27	B2
23-25	B1+
21-22	B1
18-20	A2+
16-17	A2
13-15	A1+
10-12	A1
7-9	A1-
4-6	A0+
0-3	A0

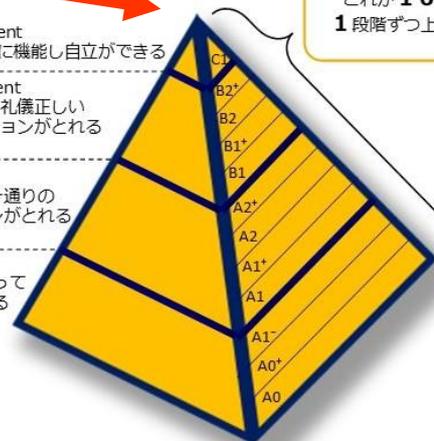
あなたの CEFR をこちらのピラミッドに照らし合わせて現在の「コミュ英語」力を確認してみましょう。

LV: Proficient
英語が完全に機能し自立ができる

LV: Independent
面接や公の場で礼儀正しいコミュニケーションがとれる

LV: Basic
日常会話において一通りのコミュニケーションがとれる

LV: Beginner
単語や簡単な表現を使って英語で話そうとしている



12段階に細分化したレベル
これが 100 時間毎に 1 段階ずつ上がれば順調！

今年度スピーキング力が伸び切らなかったみなさまへ

海外基準の TOEFL では、eCraze が推している「実用英語」が最重要視されます。

「ミスなく話せているか」よりも、「自然な英語が話せているか」が大切になります。

ミスを恐れず “たくさん情報” を “かんたんな表現” で発信できるようになればもっとスピーキング力はつきます。

例えば以下の場合、どちらが自然な表現になるでしょうか？

「いま話題沸騰中のカフェで、友だちのおごりで食べた人気のスイーツが本当においしかった!」と伝えたいときに、

1. 「スイーツを食べた。カフェで食べた。おいしかった！しあわせ！しかも友だちが払ってくれた。カフェは人でいっぱいだった。とても大人気！みんなそのカフェが大好きなんだろうな。また食べに行きたい！」
2. 「世間で話題と高評価を独占している甘味処にて友人の支払で頂戴した洋菓子は非常に美味であった。」

2 つを比べてみてどうでしょう？どちらが目指すべき方向だと思いますか？

そう、コミュ英語で目指すべきは 1 番の方です。難しいことばは一切要らないのです。逆に 2 番は堅苦しくてあまり実用的とは思えません。難しいことば（書き言葉）を無理やり口語調にするとこうなります。ちなみに、日本式の検定試験などをやり込むとこちらの方向へ向かっていくことになります。（←やるならもう少し年齢がいったからにしよう）

自然な表現を目指すために！

口語の語彙を増やしていきましょう。まずはかんたんな動詞の make, have, get, take, see, come, go などを使いこなすことです。年齢が上がるにつれて表現の幅が多様になるため、take なら take down や take out of, go なら go out や go with などのバリエーションを増やしていく必要があります。そして何よりも、実用英語を使う機会をしっかりと確保しましょう。そのような環境が身の回りにない場合は、少しでもたくさん eCraze へ来てください。2022 年度もみなさんを退屈にはさせないコンテンツを揃えて待っています。新講座の内容もしっかりチェックをお願いします。Let's get eCrazed together!

【次回 TOEFL Primary SPEAKING 2022 年 2 月 5 日（土）実施】